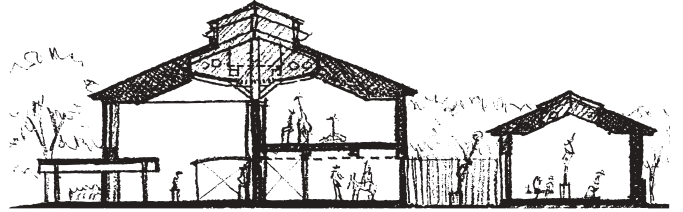




あさご芸術の森美術館  
—淀井敏夫記念館—

2020/12  
第65号

美術館だより  
友の会だより



吉村延雄「風の軌跡」(1997年)／コールドレン鋼／H580×W270×D160cm  
朝来2001 野外彫刻展 in 多々良木'96(第3回) 準大賞作品

無機的、静的イメージのする三角柱"個"が連続することで、有機的、躍動的な物(風)に昇華する。そこに人と森(自然)との同化(対話)が表現できればと思っています。(制作意図から引用)

## 第16回

## 全国こども絵画選抜展 2020

## コロナに負けず、全国から多くの作品が朝来へ！

第16回となる「全国こども絵画選抜展2020」には、国内194の小中学校や絵画教室から3,803点の作品が寄せられました。コロナ禍の中で様々な制約を受けながらも負けずに作品制作に取り組んでくれたこどもたちの頑張りには、たくさんの元気ももらいました。

10月8日(木)に行った審査会では、6人の審査員が、どの作品も募集テーマの「花と緑」「ふるさと」に沿った力作揃いで、作品を選ぶのに苦慮されていましたが、熟慮を重ねた結果「花と緑の大賞」「ふるさと大賞」をはじめ、101点の入賞・入選作品が決定しました。

その後、11月7日(土)から11月29日(日)まであさご芸術の森美術館で優秀作品展を開催。すべての入賞・入選作品を展示し、期間中多くの方が鑑賞に訪れました。特にこどもたちが自作品の前で、写真を撮ったり、家族に説明する姿は嬉しそうで、どこか自信に満ちていました。

残念ながら、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、表彰式は中止としましたが、来年は表彰式でこどもたちの素敵な笑顔に出会えることを楽しみにしています。



ふるさと大賞・最優秀賞／「はじめてのゆき」  
松岡穂乃果(兵庫県豊岡市立豊岡南中学校3年)



花と緑の大賞・最優秀賞／「花と緑のタワー」  
柴 重(兵庫県神戸市立御影北小学校3年)

## 巡回展

●加古川市民ギャラリー／2020年12月18日(金)～27日(日)まで

●アートホール神戸／2021年1月14日(木)～19日(火)まで

※巡回展では会場の都合により30～50点程度の展示となります。※巡回展は入場無料です。

開催中の  
企画展

朝来市市制施行15周年記念事業

## アート2021 干支展



〈会期〉2021年1月11日(月・祝)まで 〈会場〉2階企画展示室

あさご芸術の森美術館で、年末年始恒例の「アート2021 干支展 丑」を開催中です。2021年の干支は「丑」「牛」。ウシは古来より身近な動物で、その黙々と真面目に働く姿から、「誠実さ」を象徴する縁起の良い動物とされています。

干支展の作品は、当館にゆかりのある作家が、絵画や彫刻、工芸、書など幅広い分野で、さまざまな手法と素材を使って、バラエティー豊かに「丑」「牛」を表現しており、今回は39人の作家が出演しています。作品の多くは購入することができます。ぜひ、お気に入りの作品を見つけてください。

2020年は新型コロナウイルスの蔓延など、激動の年でした。2021年は干支の「うし」のように、一步一步着実に歩を進め、豊かに安全安心に暮らし、皆が心から楽しめる年になることを願います。

【出展者】(敬称略・50音順)

## ■立体

佐々木紀政、杉本たけ子、蟬丸、夢田麻里、田中喜典、寺田ひかり、中尾健二、花房さくら、藤本イサム、松尾 哲、松田一戯、松田政斗、森下いづみ、山本吉信、吉岡武徳

## ■平面

大塚温子、大森梨紗子、貝塚理佐、上地梓碩、切目あずさ、工藤恵子、コウノ真理、小西美佐子、榊原メグミ、佐々木 博、島田真衣、書道家 華江、高砂京子、高松富士子、土屋彰男、椿野浩二、内藤範子、南光和玄、平位紘豊、藤原正和、藤原 護、藤原洋次郎、Pen<sup>2</sup>、松尾あい子佐々木紀政  
「病氣平癒 丑」

募集

あなたの自慢の年賀状をお寄せください。

## 2021 干支絵手紙コンクール 作品募集

ご応募いただいた作品をすべて美術館で展示します。

●締め切り…2021年1月4日(月)必着 ●会期…2021年1月7日(木)～1月11日(月・祝) ●会場…あさご芸術の森美術館

## ■応募規定

- ①テーマ…「丑」「牛」または2021年の年賀状としてふさわしいもの。
- ②応募資格…問わず
- ③出品数…1人10点まで
- ④出品料…無料(送料は応募者負担)
- ⑤応募作品…横9.0～10.7cm、縦14.0～15.4cm。「ハガキ」として郵送できる形状のもの。重さは50g以内。ハガキ本体の切り抜き、過度な貼り付けなどは不可。規格外作品は審査対象外となります。
- ⑥出品申し込み…ハガキ裏面に作品、表面に差出人の住所、氏名、職業、年齢(1月1日現在)、連絡先(電話番号)を明記し、「2021干支絵手紙コンクール作品」と朱書きして1月4日(月)(必着)までに届くように送付してください。  
あて先 〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739番地3 あさご芸術の森美術館 干支絵手紙コンクール担当
- ⑦その他…作品は返却しません。  
市販の年賀状で応募いただいてもかまいませんが、必ず「2021干支絵手紙コンクール作品」と朱書きしてください。
- ⑧巡回展…2021干支絵手紙コンクール巡回展 会期:2021年1月13日(木)～1月31日(日)/会場:生野メインホール

募集

朝来市市制施行15周年記念事業

## ～朝来からの風～ 朝展

応募締め切りは、  
2021年1月8日(金)(必着)

【作品展】あさご芸術の森美術館 / 2021年1月23日(土)～3月7日(日)

「～朝来からの風～朝展2021」では、絵画、立体・工芸、書・画、写真の4部門の作品を募集しています。

■詳細は、朝来市WEBサイト…<http://www.city.asago.hyogo.jp>



# NEWS トピックス

ASAGO ART VILLAGE

## Next story

### ～新たな時代へ～

あさご芸術の森美術館開館20周年記念の締めくくりの企画展として、7月11日(土)～8月30日(日)に、これからのアートシーンでの活躍が期待される、若手中堅作家による、「Next story ～新たな時代へ～」を美術館2階企画展示室で開催しました。

兵庫県在住で、あさご芸術の森美術館にゆかりのある絵画・立体・工芸・書など、様々なジャンルの作家たち11人の作品を展示。点数制限はせずに展示スペースを割り振って、作品の自由度や表現の幅を広げることで、作家の持つ個性や魅力をより感じることが出来る展示会場となり、まさに小さな個展が集結した企画展となりました。

また、会期中には5人の作家によるワークショップも開催し、多くの参加者で賑わいました。



## 北川太郎 「大きな紙に描こう絵本の世界」

講師に北川太郎氏、京都文教短期大学の千古利恵子氏、真下知子氏を迎え、7月25日(土)に小学生を対象にしたワークショップを開催。15人の参加者たちが、絵本「わたしの『ワンピース』」の読み聞かせのあと、美術館の床や壁いっぱい貼られた大きな白い紙に、絵の具やマジック、シール、絵の具を凍らせた氷などを使って、自由に絵を描きました。完成後は紙を切り

取って服のように着て遊びました。楽しそうな子どもたちの声がアトリエに響き渡っていました。



## クボタケシ 「彫刻のカケラから彫刻をつくってみよう!」

クボタケシ氏が講師ではなくアシスタントに徹し、参加者がイメージする作品を完成させるという、いつもと異なる趣向のワークショップを、7月26日(日)に開催し、4人の参加者が挑戦しました。あさご芸術の森に設置しているクボ氏の作品「Gardien de la forêt」のカケラと会場の展示作品のカケラを、切ったり、削ったり、磨いたり、組み合わせたりしての、小さな立体作品作りです。

石以外の素材をくっつけたり、磨くと宝石のように美しい石を使ったり、参加者ができない部分はクボ助手!?に指示をするといった具合で、一流のアシスタントを使いながら楽しく彫刻を作りました。



## 大森梨紗子 「小さな木陰」

講師に大森梨紗子氏を迎えての

ワークショップを、8月1日(土)に開催。5人の参加者たちが葉っぱや和紙のはがきを使った手紙作りに挑戦しました。

和紙はがきに葉っぱスタンプを重ねたり、色を塗ったりして、オリジナルの手紙を作り、暑い夏にぴったりの、涼しそうでかわいい手紙ができました。また、はがきをちぎってブローチ作りにも挑戦しました。



## 森下いづみ 「レザークラフト刻印体験!」

講師に森下いづみ氏、剛氏を迎えてのワークショップを、8月22日(土)に開催。19人の参加者たちが本牛革を使ったネームキーホルダー作りに挑戦しました。

ウサギや犬の形をした革を選び、自由に名前や好きな模様、メッセージなどを刻印すると、世界に一つだけのオリジナルレザー作品が出来上がりました。本革なので、使うほどに自分色に育っていく楽しみがあります。



## 書道家 華汀 「オリジナルTシャツ・ハンカチを作ろう」

講師に書道家の華汀氏を迎え8月

23日(日)に8人の参加者たちが書の指導を受けながらオリジナルTシャツやハンカチを作りました。あらかじめ持参したTシャツなどに自分が好きな漢字や言葉を書いたり、イラストを描いたり、自分らしい作品を作っていました。



## 和田山高校生が総合的な探求の時間で美術館研究

地域の魅力を知り、地域文化を発信していく力を身に付けることを目的として、和田山高校3年生の生徒たちが「あさご芸術の森の野外彫刻の魅力発信」をテーマにした研究活動を行いました。

9月3日(木)には、18人の生徒があさご芸術の森美術館に来館し、美術館職員から淀井敏夫氏の経歴や作品説明、美術館の歴史や成り立ちなどの説明を受けた後、屋外に移動し、2班に分かれて、フィールドワークを行いました。それぞれ一眼カメラを手に野外彫刻を楽しそうに撮影しながらも、真剣にメモをとって作品と向き合っていました。



17日(木)には、美術館職員が和田山高校を訪問、作品の詳細などの説明やアドバイスをを行いました。また、前回撮影した野外作品の写真も確認。高校生ならではの目線や感性で切り取られた構図がたくさんありました。

最終的に、芸術の森の魅力を発信

する方法として、コメントや写真・イラストを使った高校生版の彫刻マップを作り上げる方向で進めることとなりました。今後、新たな魅力あふれるマップが誕生することが楽しみです。

## 豊岡アートシーズン2020に出展

県内各地域で特色ある芸術祭を行う団体で構成する「アートde元気ネットワークひょうご推進会議」と「豊岡アートシーズン2020」のコラボレーション事業にあさご芸術の森美術館も参加。9月18日(金)～22日(火・祝)、豊岡のカバンストリートにある、旧料亭「とゞ兵」で、あさごアートコンペティションで大賞を受賞した野外設置作品3点のマケットを展示したほか、PRコーナーにはパンフレットやマップ等を設置し、館のPRを行いました。会期中は多くの来場者で賑わいました。



## ～ Fusion ～ 織作峰子展

朝来市市制施行15周年記念事業「～Fusion～織作峰子展」を9月12日(土)～10月25日(日)に美術館2階企画展示室で開催しました。

織作氏は、日本を代表する写真家の一人であり、朝来市の魅力を広く発信する朝来市観光大使でもあります。特にあさご芸術の森美術館では「公募展の審査員や写真教室の講師を長年務めていただくなど、深いつながりがあります。

本展では、織作氏のライフワークでもある「花」をテーマにした作品の「Fusion」シリーズから39点を展示。織作氏のファインダー越しの世界と、

金・銀・プラチナ箔の質感が合わさった作品の神秘的な雰囲気は、見る人を楽しませるとともに、写真のさらなる可能性を感じさせてくれる企画となりました。

また、10月4日(日)には織作氏がサブライズ来館。作品について説明するミニギャラリートークを行い、居合わせた来館者には素敵なプレゼントとなりました。



## 中川小学校の生徒が美術館で作品づくり

秋の遠足であさご芸術の森美術館を訪れた中川小学校1・2年生が、木っ端(木の切れ端)を使って、「ガーラント」づくりに挑戦しました。



木っ端の様々な形からいろいろな物を想像しながら、色を塗りました。最初はイメージづくりに苦戦していましたが、次第に動物や乗り物、食べ物などのほか、ハロウィンにちなんだ「カボチャのおばけ」などの、個性あふれるデザインが次々と生まれました。最後に穴を開け、ひもを通すと素敵なガーラントが完成しました。





ほかにも、野外彫刻作品を見たり、朝来市埋蔵文化財センターの職員から説明を受けながら、多々良木民俗資料館の見学なども行い、こどもたちは芸術の森の1日を満喫していました。

## トライやる生が 美術館業務を体験

朝来中学校のトライやる実習生5人が、10月29日(木)に、美術館業務の実習を行いました。

中学2年生が職場体験などを通じて地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」。例年は6月上旬ごろに5日間の予定で実施されていますが、今年は、コロナ禍の影響で、この日一日だけの取り組みとなりました。

美術館の実習生たちは、絵画展の準備、喫茶体験、落ち葉掃除などを行いましたが、自分たちで作業の効率を考え、工夫しながら取り組む姿が印象的でした。「普段できない貴重な体験がたくさんできました」と感想を述べていました。



## 「西山まい美展 染めたり、織ったり、遊んだり～」

朝来市市制施行15周年記念事業「西山まい美展 染めたり、織ったり、遊んだり～」を11月7日(土)～11月29日(日)に美術館1階アトリエ室で開催しました。

これは「全国こども絵画選抜展」に合わせて開催する、同展の審査員の作品展シリーズ第3弾です。小さな小物から大きな装飾作品まで多岐にわたる作品約50点を一堂に展示。その色合いや作風は、存在感を示しつつも、周りの空間や空気と調和し、優し

い雰囲気醸し出し、見る人に癒しと「ほっとした時間」を与えていました。

また、会期中には西山氏によるワークショップ「織って遊ぼう!」を11月14日(土)と11月23日(月・祝)の両日に開催。参加者11人が、西山氏から四角形の柄が並ぶ網代織りの技法を学びながら3時間ほどかけて、素敵なマットを仕上げていきました。



## 美術館友の会が 清掃ボランティア



あさご芸術の森美術館友の会では、美術館を訪れた方々に気持ちよく過ごしていただくよう、定期的に美術館の清掃ボランティアを行っています。

7月11日(土)には、19人の会員が、館内の窓ふきやテラス床の清掃、周辺の除草作業、木の枝打ちなどに汗を流しました。また12月6日(日)には、12人が窓ふき、噴水周りの泥落としなどを行いました。師走とはいえ心地よい日差しを浴びて作業も捗り、とてもきれいになりました。次回は3月に実施の予定です。会員の皆さんの参加をよろしくお祈いします。



## 美術館にも体温検知AI 顔認証カメラを設置

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、カメラに顔を映すと体温を検知し、正常体温かどうかを知らせる装置が、朝来市内の主な市有施設に配備されています。

美術館にも8月7日(金)に設置され、来館者の皆さんに、入館時の検温にご協力いただいています。このほか、マスク着用・手指消毒の徹底や、体調のすぐれない方には入館をご遠慮いただくことなど、ウィズコロナ時代に対応した行動変容が求められるようになりました。

ご来館の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



## 但馬地域博物館連絡協議会が 美術館で研修会

11月20日(金)、但馬地域博物館連絡協議会に加盟する博物館や美術館の学芸員研修が、あさご芸術の森美術館で行われました。「西山まい美展」や「全国こども絵画選抜展」の視察のあと、CoCoDe研修棟に会場を移し、友の会の取り組み紹介のほか、各館の課題についての意見交換や展覧会の情報共有などを行いました。



これからの  
企画展

朝来市市制施行15周年記念事業

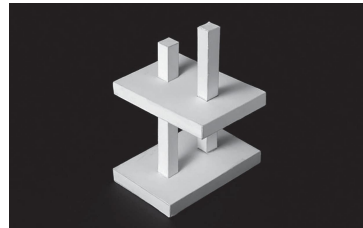
～不思議・びっくり～

# あさご錯覚の森美術館展

〈会期〉2021年3月13日(土)～5月5日(水・祝)

春休みはあさご芸術の森美術館が不思議空間になる!?

光の陰影、空間の広がり、リアルな質感など、アート作品には錯覚を使った表現方法が多く使われています。そんな錯覚に対し、科学的な目線を踏まえた切り口が加わることで、新たなアートの驚きや発見が生まれることでしょう。ぜひこの春休みは「あさご錯覚の森美術館」を体感してみてください!また会期中は錯覚ワークショップの開催も予定しています。



募集

朝来市市制施行15周年記念事業

写真コンテスト

## 「小さなフォトグラファー展2021」作品募集!

朝来市誕生をきっかけに、美術館ではこれまでに「全国こども絵画選抜展」、絵画や工作のワークショップなど、こどもたちが参加する様々な活動を行ってきました。

今回、朝来市市制施行15周年記念事業として、若い世代が、今や身近になっている「写真」で芸術を表現する機会として、小学生から高校生までを対象に写真コンテスト、「小さなフォトグラファー展2021」を開催します。さらには、多くの人々が「あさご芸術の森美術館」で、その豊かな感性に触れてもらうことを期待しています。素敵な作品をお待ちしています。

■募集テーマ…自由なテーマで ■出展料…無料 ■応募締切…2021年2月26日(金)必着

◇応募資格/国内在住の小学生～高校生まで ※地域や性別は問いません。

◇応募方法/写真と応募用紙に必要事項を記載し、下記に郵送または持参してください。

[郵送]〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3 「あさご芸術の森美術館」宛

[持参]「あさご芸術の森美術館」(同上)または「朝来市役所芸術文化課」(〒669-5213 朝来市和田山町玉置877-1 和田山ジュビターホール内)

◇規格/サイズはA4(210mm×297mm)又は4つ切りサイズ(254mm×305mm)

※応募用紙に必要事項を記載し、写真裏に貼付してください。

◇賞/○大賞…1点 デジタル一眼カメラ ○準大賞…2点 写真用アクセサリ ○入選…20点程度 記念品

作品展「小さなフォトグラファー展2021」 会期…2021年3月13日(土)～5月5日(水・祝) / 会場…あさご芸術の森美術館1Fアトリエ室

募集

## 「あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展」 作品募集!

恒例となりました、「あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展」の作品を募集します。

あさご芸術の森美術館友の会会員の日ごろの創作活動の成果を披露するとともに、相互の交流を図ることを目的に交流美術展を開催します。皆様の作品をお待ちしています。

■応募要項

◇平面…絵画(日本画・油彩画・アクリル画・水彩画・ミクストメディア・版画・水墨画など)書・デザイン・写真・俳句・短歌などでオリジナルなもの。

大きさは、展示壁面の横幅が一边120cm以内(額を付けたサイズ)なら複数出品可。上下2段掛け、3段掛けなど展示可。

◇立体…彫刻・工芸(陶・染織・タペストリー・ガラス・人形・ちぎり絵・木工・竹細工・手芸・編み物・粘土細工ほか)などでオリジナルなもの。

生花・盆栽など生物は不可。大きさは、高さ200cm×幅200cm×奥行200cm以内で、人力で運べるものなら複数出品可。

※規定の展示サイズを超える作品は受け付けません。 ※壁面展示の場合は、横幅が一边120cm以内で、高さは3m以内。

◇出品料…上記サイズ以内は500円。ただし、直接搬入・搬出ができる出品者で、展示・搬出作業の手伝いが可能な人は無料。

※作品の損害保険は個人で掛けること。

◇出品申し込み…2021年2月6日(土)まで

◇搬入…2021年2月18日(木)10:00～16:00・19日(金)10:00～12:00 ※委託搬入の場合は、2月18日(木)必着。作者が元払いで送ること。

◇搬出…2021年3月8日(月)・9日(火)10:00～16:00 ※委託搬出の場合は、搬入時に着払い票を添付すること。

■会員交流美術展会期・会場…2021年2月20日(土)～3月7日(日) / あさご芸術の森美術館1Fアトリエ室

〈あさご芸術の森美術館友の会賞〉

観覧者の投票により、全作品の中から好きな作品1点を選んでもらい、最多得票作に「あさご芸術の森美術館友の会賞」を贈る。賞は、恒例の友の会館外研修に、作者と同伴者をペアで無料招待する。同賞作品の投票者の中から抽選で1人に、来年度友の会会員証、美術館オリジナルグッズを贈呈する。

# スケジュール 2020.12 → 2021.3

ASAGO ART VILLAGE

月	日	曜	内 容	対 象	期間・時間など	掲載ページ
12		開催中	アート2021 千支展	一 般	1月11日まで	3
			全国こども絵画選抜展2020 巡回展(加古川市民ギャラリー)	一 般	12月27日まで	2
		募集中	～朝来からの風～朝展2021 作品募集	一 般	1月8日まで	3
			あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展 作品募集	一 般	2月6日まで	7
			小さなフォトグラファー展2021 作品募集	一 般	2月26日まで	7
1	7	木	2021千支絵手紙コンクール作品展(作品募集中)	一 般	1月11日まで	3
	13	水	2021千支絵手紙コンクール巡回展(生野メインホール)	一 般	1月31日まで	3
	14	木	全国こども絵画選抜展2020 巡回展(アートホール神戸)	一 般	1月19日まで	2
	23	土	～朝来からの風～朝展2021 作品展	一 般	3月7日まで	3
2	20	土	あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展	一 般	3月7日まで	7
3	13	土	～不思議・びっくり～ あさご錯覚の森美術館展	一 般	5月5日まで	7
			小さなフォトグラファー展2021	一 般	5月5日まで	7

## あさご芸術の森美術館友の会 会員の近況

- ★ 磨野 郁子 X`masミニ絵画展  
期間…2020年12月1日(火)～12月6日(日)／会場…ギャラリー翔
- ★ 長岡 國人 回顧展1969-2019 脱皮する大地・浅間山 長岡國人展  
期間…2021年1月6日(水)～2月7日(日)／会場…佐久市立近代美術館(長野県)
- ★ 版画工房N組 ミニ版画展  
期間…2020年11月17日(火)～12月5日(土)／会場…まいまい堂(福知山)

### 【年末年始の美術館】

美術館は12月25日(金)から1月6日(水)まで休館します。2021年は1月7日(木)から開館します。



あさご芸術の森美術館

ASAGO ART VILLAGE

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3  
TEL(079)670-4111 FAX(079)670-4113  
<http://www.city.asago.hyogo.jp/>  
E-mail : [art-village@city.asago.lg.jp](mailto:art-village@city.asago.lg.jp)

